

市民公開シンポジウムのご案内

参加無料(50名先着順・申込不要・ZOOM参加可能)

「在宅医療を皆さんで考えませんか？」

少子高齢が進み、ご自身やご家族がご高齢期に迎え、障害や難病を患い病院やクリニックに行けなくなることがあります。医療体制や制度が新しくなり、また医療技術が進歩し、在宅現場においても様々な医療や介護のサービスを受けることができるようになってまいりました。

その中でも、特にありがたいサービスとして「在宅療養サービス」があります。いつもお世話になっているお医者さんに在宅まで来て頂き、診療や治療をして頂けることができます。

今回は、地域のかかりつけ医として在宅医療を実践していらっしゃるやすい内科院長の安井直先生をお迎えし、在宅医療についてお話を頂きます。

また、後半では「実際に在宅医療を支援者・家族として関わった経験」を皆さんからご報告頂きます。

プログラム

あいさつ 牛田 正美 NPO法人愛知県難病団体連合会 事務局長

基調講演

テーマ 「在宅医療の現状と課題」

講師 安井 直 氏 (やすい内科院長)

プロフィール 1982年藤田保健衛生大学卒業 (現在藤田医科大学)
1992年4月～平成6年9月迄 循環器内科医局長
1997年3月大府市桜木町にてやすい内科開業
〔公務〕大府南中学校医 大府吉田保育園園医



パネルディスカッション

テーマ 「在宅医療サービスの現状と課題 (現場から)」

パネリスト 河面 静子 氏 社会福祉法人愛光園 ケアマネジャー

重松美生恵 氏 NPO法人愛知県難病団体連合会 事務局次長

内田 恵美 氏 訪問看護ステーションソレイユ 管理者・看護師

このシンポジウムは広く市民のみなさんを参加対象にしております。

と き 令和6年7月28日(日) 14:00～16:00

ところ おおぶ文化交流の杜 会議室2・3

住所：〒474-0053 愛知県大府市柵山町六丁目 150-1



↑ 申込フォーム

お問い合わせ NPO法人ひだまりねっと

TEL (FAX) 052-481-6700 E-mail: hidamari_net@outlook.jp (ZOOM参加申込)

担当者 土屋 (090-3834-2787) 高津 (090-6354-3499)

主催：NPO法人ひだまりねっと 共催：NPO法人愛知県難病団体連合会

後援：大府市 大府市福祉部高齢障がい支援課 医療法人敬寿会 社会福祉法人愛光園

協力：有限会社フタバメイト 株式会社日本医療企画中部支社